



対話を通して学習する

校長 黒木 智道

緑小学校の学区の北側に玉川上水が流れています。4年生の社会科に「とどけよう命の水」という単元があり、玉川兄弟と玉川上水の開発について学習をします。教科書によると兄弟は1654年、羽村から四谷大木戸までの約43kmをおよそ8か月で完成させています。この間の高低差は92m程しかなく、しかも少しでも土地の高い所を選んで水路を通すという難工事でした。工事にかかった費用は、江戸幕府が用意した6000両では足りず、兄弟は自分たちの家や財産を売って工事の費用に充てたという話も残っています。完成から約400年近い年月を経た今日でも、埋もれることなく水を流し続けていることに驚きを感じます。

教科書で玉川兄弟や工事のことを知った子供たちは、「なぜ玉川上水をつくったのか」「どのようにして工事をしたのか」「完成したことで武蔵野台地はどう変わったのか」など、様々な疑問をもちます。そこから学習課題を設定し、様々な方法で調べる活動が始まります。子供たちは自分で調べて分かったことや新たに疑問に思ったこと、考えたことをまとめるのですが、他の子供との対話を通して見直しができるようにしています。自分の調べたことを聞いてもらいたい気持ちと、他の子供はどんなことを調べたのかを知りたい気持ちの両方があると思います。また、自分の疑問や考えを対話で解決したり深めたりすることもできます。

今年度実施した「授業における対話についてのアンケート」(図)から、本校の子供たちの様子が見えてきます。グラフにある質問項目はいずれも「とてもそう思う」と回答した割合が小金井市平均を上回っていたものです。特に①と③の質問では約10%も高い回答率でした。本校の校内研究テーマ「すすんで考え、関わり合いの中で学びを深めていく児童の育成」を目指して、今後も対話を取り入れて学ぶ楽しさを感じることでできる授業を行います。

さて、11月17日、18日は「みどりの学習発表会」です。今年度は子供たちの表情や動作、声で表現できる芝居の形式で発表をします。日常とは異なる舞台という設定の中で、役になりきって演じる楽しさに触れてほしいと思います。また、一人一人が自分のパートをやり遂げることで、芝居ができあがることを実感してほしいと思います。ご多用とは存じますが、保護者の皆様や地域の皆様に御覧いただき、温かい拍手をいただければ幸いです。詳しくは後日「みどりの学習発表会の御案内」をお届けしますので、御一読下さい。

<みどりの学習発表会>

○体育館が手狭なため、お子さんのいる学年の演目のみを御参観くださいますようお願いいたします。可能な限り椅子を用意しますが、マット席の利用もお願いいたします。

○各学年の演目開始予定時刻をお知らせしていますが、状況により遅くなる場合があることを御了承ください。

図 授業における対話についてのアンケート (緑小)



◇ 11月の行事予定 ◇

1	水	安全指導	
2	木		
3	金	文化の日	
4	土	東京都教育の日	
5	日		
6	月	読書週間始（～11/25） 保護者による読み聞かせ	★
7	火	2年生活科見学（お店見学）予備日	
8	水		
9	木	児童集会（後期委員会紹介集会）	
10	金		★
11	土		
12	日		
13	月		★
14	火		★
15	水		
16	木	みどりの学習発表会（リハーサル） 6年みどりの学習発表会会場準備	
17	金	みどりの学習発表会（児童鑑賞） ※1年下校：14：10	★
18	土	みどりの学習発表会（保護者鑑賞）A時程 ※2年登校：8：00 6年下校：12：40	
19	日		
20	月	振替休業日	
21	火	5年みどりの学習発表会片付け	★
22	水	個人面談① 4時間授業	
23	木	勤労感謝の日	
24	金	読書週間終 クラブ活動 4年認知症サポーター講座（1～4校時）	★
25	土		
26	日		
27	月	個人面談② 4時間授業 避難訓練	★
28	火	個人面談③ 4時間授業 連合音楽会集会（連合音楽会発表）	
29	水	個人面談④ 4時間授業	
30	木	個人面談⑤ 5時間授業	

★スクールカウンセラー来校予定日

（月）（火）10:30～16:30 竹本

（金） 8:30～17:00 伊藤

【相談室直通電話】388-0059 お気軽に御相談下さい。

◆読書週間 11月6日（月）～24日（金）

児童一人一人が読書意欲を高め、よりよい読書習慣を養うことをめあてとして、様々な取組を行っています。保護者の方による読み聞かせもあります。この期間中は1回につき、2冊まで借りることができます。

御家庭でも様々な本のことを話題にしてみてください。

◆みどりの学習発表会

詳細は別に配布するプログラムや通知等を御覧ください。

鑑賞に際して、以下の点を御確認ください。

- お子さんがいる学年のみを御参観ください。
- 御参観の際は、学年の色リボンを保護者証に結び付けておいてください。
- 受付・入り口は新館昇降口で、お帰り・出口は渡り廊下を通して本館職員玄関または東昇降口からの一方通行になります。
- 入り口からは出られませんので、必ず靴袋をお持ちください。雨天時は、原則折り畳み傘を使用していただき携帯してください。
- 自席からタブレット端末等で撮影する際は、演技や鑑賞の妨げにならないように画面の明るさを制限し、消音の上、頭より上での撮影は御遠慮ください。
- 三脚は動画撮影エリアでのみ使用可能です。
- 携帯電話は、電源をお切りください。その他、音や光の出るものも御遠慮ください。
- 安全のため、通路に物を置く、参観する等はご遠慮ください。
- 自転車での御来校はご遠慮ください。

◆個人面談 11/22（水）、27（月）、28（火）29（水）30（木）
（各家庭10～15分程度）

○今回は全員面談です。先日、別紙にてお知らせを配布しました。

○担任の出張等により、学級によって日時が変わる場合があります。

11月の生活目標

「友達と協力しよう」

学校では友達と何かを協力して行う場面がとても多いです。自分一人では難しいことも、友達と力を合わせることで成し遂げることができたり、より楽しく行えたりします。友達と協力する経験を通して、子供たちは心強さを感じ、いろいろな考え方に触れて成長していくことができます。また、一つの作業を共に行うということだけでは協力にはなりません。そこに目的を達成しようという気持ちが一致していなければ、本当の意味での協力にはなりません。協力することは、児童同士がお互いを認め合うことにもつながっていきます。様々な活動や経験を通して絆を深め合っていってほしいと思います。

生活安全部

体育科発表会!!

1年生

みんなきらきら！レインボー！！

1年生は、一人一人がもつ良さや個性を1つの色として表し、119人の全員がそろってダンスをすることで素敵な「にじ」をかけようというテーマにしましたが、1年生の学年便りの「レインボー」に込めた思いと一緒にだったため、子供たちもすぐに分かってくれました。リズムが速く、難しいダンスでしたが、びっくりするくらい子供たちの覚えが早かったので、ペアのダンスでは、1番で踊ったダンスとは反対向きになったり、わざとタイミングをずらした動きをしたりする更に難しいダンスにもチャレンジしました。しかし、戸惑うどころか、二人で顔を見合わせながら嬉しそうに踊ることができました。集団の演技で丸を作る際も、間に合うように頑張っ隊形移動して、みんなで一緒に作り上げる良さを感じていました。本番を終えて、「きれいな虹ができた！」「とっても楽しかった！」ときらきらした笑顔を見せてくれました。小学校で初めての運動会を大成功で終えた満足感であふれていました。当日までたくさんの応援と御協力をいただき、本当にありがとうございました。



2年生

ひまわりサンバ

2年生は「㊦びかけ声元気よく㊧わりも楽しく㊨たしも楽しく㊩ズムにのってお互いに」をスローガンに、表現運動の練習が始まりました。曲の歌詞作りからスタートし、各クラスでの話し合いを基に、2年生の思いの込められたひまわりサンバができ上がりました。ダンスの練習では、難しいステップに苦戦していましたが、練習を重ねるごとにどんどん上達する姿が見られました。とても上手にできるので、クラスダンスを取り入れたりやウェーブや交互の動きを入れたりするなど盛りだくさんのダンスにしましたが、さすがの子供たちです。担任が期待していた姿をすぐに超えてくる子供たちに、驚いたとともに、とても頼もしく感じました。



当日は、キラキラバトンに負けない輝く笑顔で踊ることができました。自分たちで作った歌詞、自分たちで歌った曲、自分たちで作ったダンス…自分たちにしかできない特別な表現運動になりました。体育科発表会が終わった今でも、誰かがひまわりサンバを歌い始めると、みんなで踊りだすくらいです。衣装の御協力から当日の応援まで、本当にありがとうございました。

3年生

Poppin' Hoppin' Hoop !

3年生は、「フラフープ」のダイナミックさと美しさを生かして表現運動に挑戦しました。2学期が始まってすぐに、一人一つずつフラフープを渡し、練習がスタートしました。まず驚いたのが、フラフープを上手に回すことのできる子供の多さです。練習を重ねるたびにどんどんできる技を増やし、意欲的に活動する子が増えていきました。最初は、「できない。」「難しい。」と言っていた子も、友達と一緒に楽しく練習を続けている中で、少しずつ上手に回すことができるようになっていきました。隊形移動が多く、技を決めるタイミングを合わせるのにも苦労しましたが、互いのクラスの演技を見合うことで、よりよいものを創り上げようという気持ちが強くなり、本番に向けて学年としての力の高まりも感じることもできました。

迎えた本番。3年生全員が『心をついに』を目指して最後まで笑顔で踊ることができました。最後まで頑張った3年生に大きな成長を感じることができました。保護者の皆様にはたくさんの応援と御協力をいただき、ありがとうございました。



4年生

みんなで最強

今年の4年生は「みんなで最強」を発表しました。「みんなで心を合わせて最強のダンスにしよう」ということをテーマに取り組んだダンスはいかがだったでしょうか。

ダンスの振り付け、ハンドダンス、そして隊形移動とやや難度の高い振り付けもありましたが驚くほど早く覚え当日は、自信をもって堂々とした姿で最強のダンスを見せてくれました。

退場曲「Majic」で、クラスごとの振り付けを自分たちで考えたり、リーダーたちが集まって様々な演出を決めたりと、みんなで最強を目指すべく積極的に関わる子供たちの姿が見られ成長を感じました。保護者の皆様には、衣装の準備や当日の子供たちへの応援・励ましなど、御協力いただきありがとうございました。

波と海賊船をイメージしたダンス



初めてのハンドダンス



5年生

一致団結 最高のソーラン節

たくさんの保護者の方に「感動しました。」というお言葉をいただき、子供たちも大変喜んでいました。ありがとうございました。

今回のソーラン節は、「子供たちが作り上げるソーラン節」をコンセプトに、7月から実行委員を中心に会議を重ねて作り上げました。始めはどんなソーラン節にしたいのかという思いを形にするために「一致団結 最高のソーラン節」という学年テーマを考え出して掲げました。そこから曲を選び、振り付けや隊形移動など悩みながら振り絞り、一曲目の構成を完成させました。また、二曲目のソーラン節でも、フィニッシュでは「クラスで頑張ってきたことを伝えるようにしたい。」という子供たちの思いから、ぎゅっと集まった形のフィニッシュをするようにしました。

日々の実行委員会会議の裏では、9月からダンスリーダーを中心に、ソーラン節の振り付け練習に懸命に取り組む子供たちの姿がありました。緑小の伝統のような形で毎年披露されるソーラン節に、子供たちは「かっこいいな。」「うまく踊れるかな。」という期待と不安が入り混じったような面持ちのスタートでしたが、日頃から元気いっぱい子供たちのよさがソーラン節の曲調と相まって、とても勢いのあるソーラン節ができて上がりました。

本番を終えて、「もう終わりか・・・。」と涙ぐむ子や、「もう一回やろうよ。」と楽しかった思いを口にする子など、様々な姿が見られました。今回のソーラン節が、一人一人の子にとって、よいものとなってくれたならとても嬉しいです。

6年生

Butterfly

6年生は100m走と表現「Butterfly」を披露しました。100m走では、スタートからゴールまで一人一人が全力で走り切りました。

表現「Butterfly」では、オープニングに3曲を加えて構成しました。ダンス曲「センス・オブ・ワンダー」は、子供たち自身が振付から考えて完成させました。各クラスのダンスリーダーが中心となって、休憩時間や体育の授業の中で、グループで一生懸命練習する姿が見られました。本番では、元気よく楽しく踊る子供たちを観ていただけたかと思います。

フラッグ1曲目は映画「もののけ姫」の挿入歌「アシタカとサン」でした。ゆっくりと大きな動きで、「大きさ」を表現することを心掛けました。また、全体での流れを作る動きも取り入れました。

最後の曲「Butterfly」では、個人の演技に加え、クラスや学年全体で合わせるとても速い動きがあり、「かっこよい演技」になるように全員が頑張りました。

保護者の皆様には、練習の段階から温かい励ましなど多大な御支援をいただきましてありがとうございました。

